

東別院おとりこし

報恩講

法話講師

大江憲成氏 (豊前中津組観定寺住職)

二〇二四年
十二月十三日(金)〜十六日(月)

13日 14時より
初逮夜のつどい



※詳細は別院のチラシを御覧ください



真宗大谷派四日市別院
〒879-0471 大分県宇佐市四日市1425-1
TEL: 0978-32-0050

四日市別院

検索



2024年度 四日市別院報恩講(おとりこし)厳修にあたって

今年度の四日市別院報恩講は、昨年度同様、初日の法要後に「初逮夜のつどい」を開催し、2～4日目には崇敬区域内各組より団体参拝をお迎えして厳修いたします。

報恩講は、親鸞聖人が自らいただき、説き伝えてくださった本願念仏の教えが、我が身にまで届いた御恩を報じていくことを形として表した法要です。

『高僧和讃』の法然上人のところに、「曠劫多生のあいだにも 出離の業縁しらざりき 本師源空いまさずは このたびむなしくすぎなまし」と、親鸞聖人が法然上人との出遇いがあったからこそ、空しく過ぎない人生を賜ったと慶びを歌われています。そのことは、そのまま私たちにとって、「親鸞聖人いまさずは このたびむなしくすぎなまし」といただかせていただけるのではないのでしょうか。

報恩講は、浄土真宗における年間で最も大切な法要であります。ぜひお誘い合わせの上ご参拝いただき、多くのサンガ(仏法の仲間)と出合っていただくことを願っております。

2024年度 報恩講日程	時間	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)
	7:00		初晨朝	晨朝	結願晨朝
	9:00		団体参拝 到着(午前の部)		
	9:30		初日中 法話	日中 法話	結願日中 法話
	12:00	初逮夜	団体参拝 出発(午前の部)		
	13:00		団体参拝 到着(午後の部)		
	13:30	13:50~16:30 初逮夜のつどい	逮夜 法話	結願逮夜 法話	
	16:00		団体参拝 出発(午後の部)		
	17:00	初夜	初夜 『御伝鈔』上・下巻	初夜	

参拝日
各組

午前	宇佐組 大分別府組	豊前中津組	田川組 奥豊後組
午後	京都組	大分東組 日田玖珠組	

報恩講期間中の本堂お縁案内

- ・ 仏教青年会報恩講バザー
- ・ 東本願寺出版
- ・ 四日市商店街出店

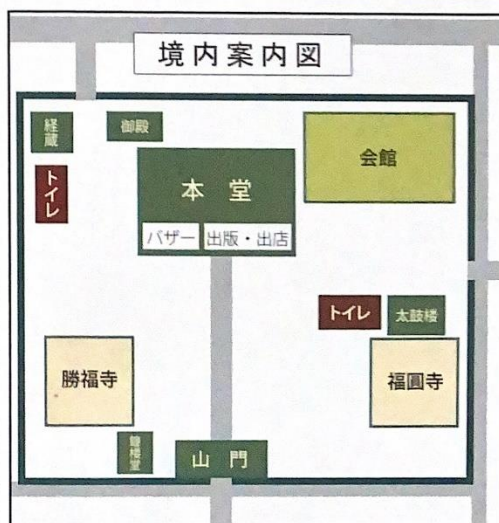
日程・諸行事は都合により変更する場合がございます。

報恩講(おとりこし)とは?

「報恩講」は、宗祖親鸞聖人の御命日にあたり、聖人がお念仏を教えひろめていただいたご恩に報謝するご法要です。京都・真宗本廟(東本願寺)では「御正忌報恩講」と称し、毎年11月21日～28日に勤められます。

「おとりこし(お取り越し)」とは、御正忌(御祥月命日)前にお勤めするに由来し、「おひきあげ(お引き上げ)」ともいわれました。そこから転じて、今日では広く「報恩講」をあらわす意味で親しみをこめて称されております。

■ 四日市別院護持のため、報恩講志をお願いいたします。



四日市別院へのアクセス

自家用車…宇佐別府道路・四日市ICから3分／
JR 最寄り駅…JR 日豊線・柳ヶ浦駅(タクシー 15分)

真宗大谷派
四日市別院(東別院)
「報恩講」
初逮夜のつどい

田畑 正久・橋本 真
【講演会・トークセッション】

看取り 死ぬ 私も 私

看取りを通して
自身の生死を考える――。

医師であり真宗門徒である田畑正久氏を講師にむかえて、「看取る私も死ぬ私」というテーマで生老病死について考えます。多くの患者さんたちと向き合う中で、「真宗の救い」をどのように受け止め、伝えてこられたのか。医療現場での歩みを伺います。さらに、真宗大谷派宗務所企画調整局参事であり、認定臨床宗教師でもある橋本真氏をコーディネーターにお迎えし、トークセッションや質問会などを開催いたします。



〈講師〉
田畑 正久氏

医学博士 /
佐藤とよかわクリニック院長 /
龍谷大学 客員教授



〈コーディネーター〉
橋本 真氏

真宗大谷派
宗務所 企画調整局 参事 /
認定臨床宗教師 /
臨床スピリチュアルケア師

2024
12/13 (金)

13:50～16:30 13:30～受付開始
12:30～初逮夜法要が動きます

四日市別院(東別院)本堂にて

■参加費：500円(事前予約制・当日会場でのお支払い) ■定員：200名(先着順)



真宗大谷派 四日市別院 (東別院)

主催：四日市別院教化委員会・共創部門

四日市別院ホームページ

四日市別院 | q

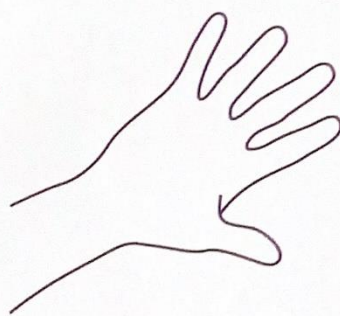


真宗大谷派 四日市別院(東別院)

～ 報恩講 初逮夜のつどい～

看取り私も 死ぬ私も

田畑 正久・橋本 真【講演会・トークセッション】



看
取
り
を
通
し
て
自
身
の
生
死
を
考
え
る
。

四日市別院の報恩講は、地域の方々に「おとりこし」という名称で親しまれております。この「おとりこし」の初日に「初逮夜のつどい」を開催しております。長く近隣の真宗門徒の聞法の間として勤めていた四日市別院報恩講ですが、「地域の方々にも足を運んでいただき仏教に親しんでほしい」という声から法要期間中にこのイベントを企画しております。今回は医師であり龍谷大学客員教授も勤める田畑正久氏にお越しいただき、病院における生老病死の現場や、患者さんと関わられた経験などをお話しいただきます。また、認定臨床宗教師・真宗大谷派僧侶の橋本真氏を交え対談を通し、「看取る」ことを通して見えてくる私たちの「いのち」のすがたを尋ねていこうと思います。皆様にとっても身近な話になるかと思ひます。どうぞ、お気軽に四日市別院の門をくぐってお参りください。



田畑 正久 (たばた まさひさ)

1949年大分県生まれ。医学博士。1973年九州大学卒業。外科の道に進む。国立中津病院外科医長、東国東広域国保総合病院(現在、国東市民病院)外科部長。その後院長を10年間勤め勇退。日本外科学会専門医、指導医を歴任。現在「佐藤とよかわクリニック」院長(大分県宇佐市)。平成16年飯田女子短大客員教授を経て平成21年より龍谷大学大学院教授(平成31年3月まで)。現在、龍谷大学客員教授、大分大学の非常勤講師として「医療と仏教の協力関係」構築に取り組んでいる。



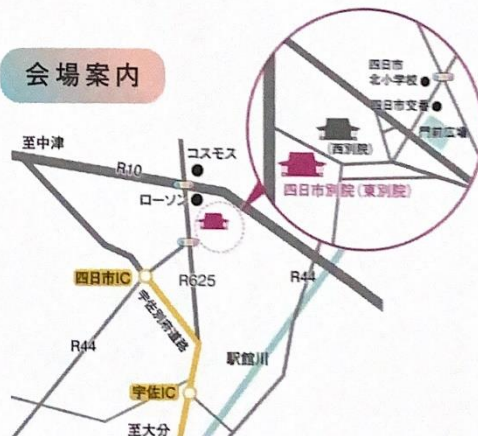
橋本 真 (はしもと しん)

1975年福岡県生まれ。文学修士。九州教区 山門東組 西勝寺衆徒。大谷大学大学院博士後期課程(真宗学専攻)後、真宗総合研究所、大谷中高等学校非常勤講師等を経て、2007年より真宗大谷派宗務所教化専門職員として、山陽教区・能登教区・北海道教区の教区駐在指導を歴任。2019年より、真宗大谷派 宗務所 企画調整局 参事として、寺院活性化支援事業全般に従事。2021年には公務として認定臨床宗教師・臨床スピリチュアルケア師を取得し、僧侶育成の一環として「お寺で生きる傾聴セミナー」を各地で開催している。

参加要項

- 申込方法／電話・FAX・メールにて(氏名・住所・電話番号)をご連絡ください
- 申込期間／10月15日(火)～12月6日(金)まで
- 参加費／500円(当日会場でお支払い)
- 定員／200名(定員になり次第締め切り)
- 申込先／真宗大谷派 四日市別院
〒879-0471 大分県宇佐市四日市1425-1
tel. 0978-32-0050 fax. 0978-32-0092
e-mail. yokkaichihigashibetsuin@gmail.com

会場案内



〈お車で越しの方〉宇佐別府道路 四日市ICから約3分
〈JRで越しの方〉柳ヶ浦駅からタクシーで約15分